



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)南柏一丁目計画 新築工事	階数	地上12F
建設地	千葉県柏市南柏1丁目4-1、4-7	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	177 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年5月 予定	評価の実施日	2018年9月7日
敷地面積	1,046 m ²	作成者	横田
建築面積	614 m ²	確認日	2018年9月7日
延床面積	4,577 m ²	確認者	川端



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.4 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100% (138 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み: 64% (92 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の: 64%

④上記+: 64%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 3.0

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		その他
総合 南側には十分な緑量を持たせることで地域に豊かな環境を提供できるように配慮した。		0
Q1 室内環境 断熱等により外皮性能に配慮することで、室内環境の向上に努めた。	Q2 サービス性能 通路等に2cm以上の口差を設けないように計画し、バリアフリーに配慮した。	Q3 室外環境 (敷地内) 敷地内に緑量を確保することで周辺の景観に対して配慮した。
LR1 エネルギー エコジョーズを採用することでエネルギーの消費削減に努めた。	LR2 資源・マテリアル 断熱材にはA種1H(HFO)を活用した。	LR3 敷地外環境 駐輪場を戸数の100%以上を確保し、敷地外への駐輪抑制に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

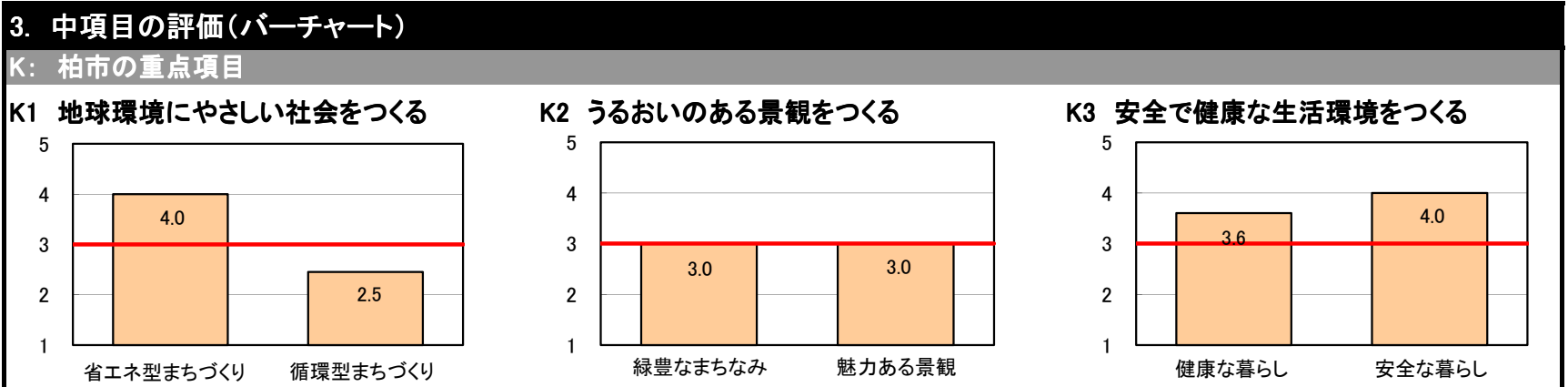


評価結果

■使用評価マニュアルCASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

1 建物概要			
建物名称 (仮称)南柏一丁目計画 新築工事	建築物の環境効率 (BEEランク)	B+	★★★★☆

2 重点項目への取り組み度			
重点項目	取り組み度※(得点/満点)		評価結果
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	3.2 / 5.0	ふつう	
K2 うるおいのある景観をつくる	3.0 / 5.0	ふつう	
K3 安全で健康な生活環境をつくる	3.8 / 5.0	ふつう	
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)	すばらしい 4点以上	ふつう 3点以上	がんばろう 3点未満



4. 設計上の配慮事項	
<p>K1 地球環境にやさしい社会をつくる ZEH-M orientedの基準を見だし、省エネ上配慮した。</p> <p>躯体と仕上材を容易に分別可能。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 省エネ型まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1) スコア 4.0 1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2) スコア 3.0 1.3 設備システムの高効率化(LR1-3) スコア 5.0 1.4 効率的な運用(LR1-4) スコア 3.5 <p>2. 循環型まちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1) スコア 3.0 2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1) スコア 3.0 2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2) スコア 2.8 2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4) スコア 1.0
<p>K2 うるおいのある景観をつくる 敷地内に積極的に緑化を施し、十分な緑地率を実現した。</p> <p>柏市景観まちづくり条例の規制に基づく計画とし、周囲と調和する色彩計画としている。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 緑豊かなまちなみ</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1) スコア 3.0 <p>2. 魅力ある景観</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2) スコア 3.0 2.2 水空間の創出 設置の有無 - 2.3 道路沿いの緑化 緑視率の確保 -
<p>K3 安全で健康な生活環境をつくる 千葉県福祉まちづくり条例に基づく計画とし、誰もが健康に暮らすことのできる施設計画としている。</p> <p>敷地内の通路には、屋外照明を設けることで、夜間においても視認性を高め、安全にアプローチできるように計画するとともに、防犯性を高めた。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 健康な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 空気質環境(Q1-4) スコア 4.2 1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3) スコア 3.0 <p>2. 安全な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 耐震・免震(Q2-2.1) スコア 3.0 2.2 防犯対策 防犯性の配慮 ○